



変わる! [英語教育]

今の子どもたちが大人になる時には、さらにグローバル化が進み、様々な国の人々とのコミュニケーションが不可欠になると言われており、その一端を担う英語教育が強化されます。小学校3・4年生で週に1回程度の外国語活動、5・6年生で週に2回程度の英語科の授業が行われ、「聞くこと」「話すこと」を重視しながら、高学年になると「読むこと」「書くこと」に親しむ活動も取り入れられます。中学校では、英語の授業は基本的に英語で行われ、扱う英単語数の増加など一層の充実が図られます。



小学校での英語の授業